

田んぼアートのお米を給食に！

『もちづきごはん』

田んぼアートデザイン画
「MOCHIZUKI」
(もちづき)

市制100周年記念事業である『全国都市緑化はちおうじフェア』で、都内最大級の田園風景が広がる高月地区に作られた「田んぼアート」。たくさんの方々を楽しませてくれました。

その「田んぼアート」を彩ったお米が給食に登場し、子どもたちは八王子市の農業について学び、「ふるさと八王子」への郷食愛を育む良い機会となりました。

取材を受けた由木東小学校4年生は、実際に様々な色の稲穂を見たり、精米後のお米を触ってみたり、いつものお米との違いを体感しました。「いつものお米よりももちもちしてる！」「八王子にも田んぼがあるんだね！」と、嬉しそうに八王子の豊かな自然のある風景と地元のお米を感謝していただきました。

由木東小学校 給食の様子(4年生)



八王子にも田んぼがあるんだね！！

もちもちしておいしい！

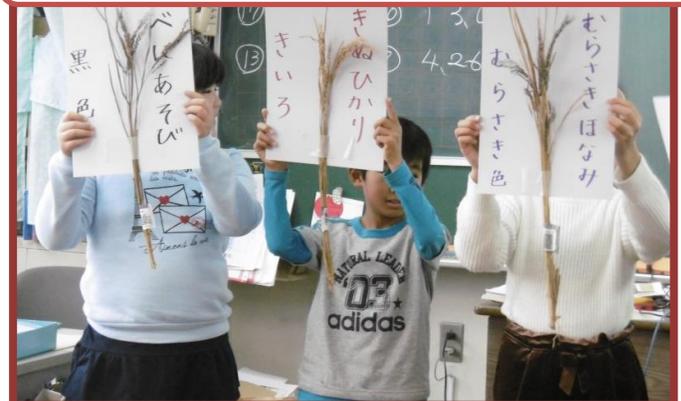
透明のお米と、白いお米がある！



いつものお米より粒が小さいよ！



給食の前には「もちづきごはん」について勉強しました！

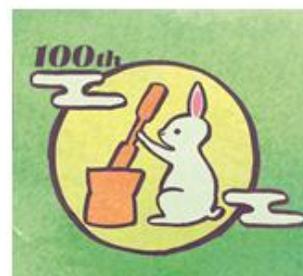


11 月 日 の給食

～田んぼアートのお米です～



『もちづきごはん』



全国都市緑化はちおうじフェアの
 イベントとして、高月町で「田んぼ
 アート」が制作されました。むかし、地元(じもと)にたくさん
 いた野うさぎが餅(もち)をついている様子(ようす)を描き、多くの人
 が鑑賞(かんしょう)した後に収穫(ととほ)したお米を、八王子(はちおうじ)の子ども達(こどもたち)
 んなでいただきます。

ピンクほなみ(ピンク)



あかほなみ(赤)



むらさきほなみ(紫)



ゆきあそび(白)



しろほなみ(うすい白)



きぬひかり(黄)



べにあそび(黒)



葉や稲穂の色を絵の具代わりに描かれましたが、米粒の
 色は白なので、ごはん(ごはん)に色はついていません。

自然の恵みに感謝していただきましょう！